

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項目	施策	事務事業名	担当課	主要 実施 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	29年度決 算額[千 円]	30年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②令和元年度に取組む改革・改善内容	元年度予 算額[千 円]
1	一般	5	1	333活力ある工業の育成	雇用安定事務に要する経費	商工振興課	○		①中小企業退職金共済掛金補助金や無料職業紹介事業及び就職支援セミナー(子育てお母さん再就職支援セミナーを含む)等の開催により雇用の安定化を図る。 ②無料職業紹介所に係る相談体制を充実させていく必要がある。	3,734	3,403	6精査・検証	①市内の中小企業で働く従業員の福祉の向上及び就労希望者の要望に応えられるよう、求人求職の相談・紹介をし、雇用の安定化を引き続き図っていく必要があるため。 ②各種就職支援セミナー(子育てお母さん再就職支援セミナーを含む)を近隣自治体と開催し、連携を図り、雇用の安定化を図る。「無料職業紹介所」の周知を図るとともに、相談業務を充実させ、就職支援を図る。また、市広報等により、中小企業退職金共済掛金補助金の周知を図る。	3,659
2	一般	7	1	332魅力ある商業の育成	商工業振興に要する経費	商工振興課	○		①市内に存在する企業の大半を占める中小企業や経済活動を行う団体に対して、補助金の交付やイベントの共同事業などで支援を行う。 ②電気料金の上昇などにより、各商店会で保有する共同施設(街路灯)の維持管理が困難となっている。固定費の支払い増が、商店会運営の圧迫に繋がっている。また課題として、事業継承と併せて、組織の世代交代もあげられている。	23,037	22,274	6精査・検証	①「場所的支援」「人的支援」以外の支援について、補助金交付事務の中で検討し、より商工業振興団体の現状に則した支援を可能にする。 ②地域の活性化につながる事業費を確保するため、商店会の固定費を抑え、街路灯(水銀灯)のLED化を推進する。また、継続実施している、市主催のにぎわい広場事業については、発信できる情報を集め、他機関と連携を図るなど、創意工夫しながら開催する。	23,743
3	一般	7	1	333活力ある工業の育成	中小企業資金融資等に要する経費	商工振興課	○		①中小企業に対する資金融資や融資の利子に対する利子補給を行う。 ②中小企業の経営を安定化させるため、民間金融機関等の融資制度も含め、情報を把握する必要がある。	100,587	97,964	6精査・検証	①中小企業融資制度を周知し、資金融資等の活用により中小企業の事業活動の促進及び経営の安定化を図るため。 ②近隣市や千葉県信用保証協会と広域的な情報交換の促進を図る。また、中小企業融資制度パンフレットの配架やHPを活用し、中小企業に融資制度の周知を図る。	100,395
4	一般	7	1	333活力ある工業の育成	企業誘致基本計画推進事業	商工振興課	○	○	①企業誘致基本計画、企業誘致促進条例及び施行規則に基づき、プロジェクトマネージャーを活用した企業・地権者訪問などを実施するとともに、企業立地奨励金等を活用し、企業誘致の促進を図る。 ②企業の市内への進出意欲を高め、その後押しとなるよう、マッチングシステムを活用し、用地を確保する必要がある。また、インフラ整備や用途変更など、企業誘致のためにはハード面とソフト面の両輪の施策で取り組んでいく必要がある。	1,000	1,948	7拡充	①プロジェクトマネージャーを積極的に活用し、企業誘致施策を展開していく必要があるため。 ②企業・地権者(不動産会社)訪問を積極的に行い、市の企業誘致支援制度をPRしていく。	2,985
5	一般	7	1	332魅力ある商業の育成	空き店舗活用事業	商工振興課	○	○	①賑わいの創出を図るため、商店街の空き店舗を活用し、出店する人に対し、店舗改装費等の総額2分の1(上限100万円)を補助する。 ②依然として、市内には多くの空き店舗があり、空き店舗の解消に向け取り組んでいくほか、本事業が賑わいの創出に繋がっているか検証する必要がある。	4,512	5,000	6精査・検証	①商店街の空き店舗を活用し、集客に役立つ施設及び店舗の開店など、賑わいの創出を図っていく必要があるため。 ②募集要項を一部改訂し、本補助金のPRに繋げる。	5,000
6	一般	7	1	333活力ある工業の育成	創業支援事業	商工振興課	○	○	①民間事業者による業務委託、創業支援セミナーを開催する。 ②今後は創業希望者の掘り起しに加えて、創業機運の醸成が必要である。	3,200	3,200	6精査・検証	①地域活性化を図るため、新たに創業支援等事業計画を策定し、創業者の掘り起しをする必要があるため。 ②鎌ヶ谷市創業支援等事業計画に基づいて創業セミナーを実施するにあたり、受託事業者をプロポーザル方式により選定する。これまでの掘り起し作業は、参加者数からも成果に繋がっており、そのまま継続する。	3,200
7	一般	7	1	333活力ある工業の育成	コミュニティビジネス事業・ベンチャービジネス事業	商工振興課	○	○	①コミュニティビジネス事業やベンチャービジネス事業を行う対象者に補助金を交付し、新たに起業する人や市内の事業者のチャレンジを応援する。 ②平成24年度から当該事業は実施しており、平成27年度からは申請要件の緩和を図っているものの、未だに当該事業を知らない市内事業者は多い。	3,542	3,982	6精査・検証	①効果的に事業の周知を図る必要があることから、実績報告会の実施等、事業所同士の横の繋がる機会を提供する。 ②補助金の申請件数増を目指し、人と人、事業者間のネットワーク構築の機会としての実績報告会を開催する。	4,514

NO	会計	款	項目	施策	事務事業名	担当課	主要 実施 対象	うち 多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	29年度決 算額[千 円]	30年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②令和元年度に取組む改革・改善内容	元年度予 算額[千 円]
8	一般	7	1	334安心できる消費生活の推進	消費者対策に要する経費	商工振興課	○		①悪質商法やインターネット・商品の使用上での問題の発生に対し、被害を防止・救済するとともに消費者教育を通じて、消費者の権利と利益を保護し、生活の安定と向上を図る。 ②商品や購入方法の多様化・複雑化に加え、誘い文句などが巧妙化しており、消費者自身が正確な情報を確保するなど、日々、対応を心がける必要がある。	5,444	5,541	6精査・検証	①商品や購入方法の多様化に伴い、消費生活の問題として捉える内容も複雑化してきており、被害の多い分野を中心として、現在の状況を精査し、事業内容を検討していく必要があるため。 ②「消費生活」という言葉の周知度を上げるため、講座・パネル展示などを、引き続き実施する。消費者トラブルに対し、地域全体・友人関係の中でも、見守り意識を持ってもらえるよう、各団体の活動の場で、PRを行う。 また講座のやり方を、参加型にすることにより、知識の定着を図る。加えて年々増加する消費者相談に対応するため、これまで月・火・木は1人だった相談体制を2人体制とする。	6,719
9	一般	7	1	4 332魅力ある商業の育成	観光振興に要する経費	商工振興課			①観光イベントや観光PR等、本市の魅力発信に資する取り組みを行う。また、鎌ヶ谷市ふるさと産品協会が実施する宣伝及び販売促進事業等に係る経費に対し、交付基準により補助する。 ②市の認知度やブランド力向上に資するため、ふるさと産品の更なる普及、促進に取り組む必要がある。	313	624	6精査・検証	①鎌ヶ谷市の魅力発信のため、観光イベントやPR、ふるさと産品の育成、宣伝等を実施していく必要があるため。 ②市が関係するイベント等でふるさと産品のPRを行う。	733
10	一般	7	1	4 332魅力ある商業の育成	観光ビジョン推進事業	商工振興課	○	○	①鎌ヶ谷市観光ビジョンに沿った観光振興策により、まちの活性化を図る。(北海道観光イベント・沖縄観光イベント、観光タウンミーティング、高校生フォトコンテストなど) ②市民や事業者を巻き込んだ事業が増加していく中で、今後市民自らが自発的に市の魅力を広めていく体制を整えていくことが必要である。	5,417	5,673	6精査・検証	①観光ビジョンの実現に向けて、より具体的に施策を推進していく必要がある。 ②鎌ヶ谷市をPRすることを念頭に、北海道日本ハムファイターズを共有資源とする北海道や沖縄県にある自治体との連携強化に加え、タウンミーティングを開催し、市民が観光振興に参加できる体制を構築する。また、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けたインバウンド観光対策として、訪日外国人おもてなし講座を開催することで市民の観光意識の醸成を図る。	5,518